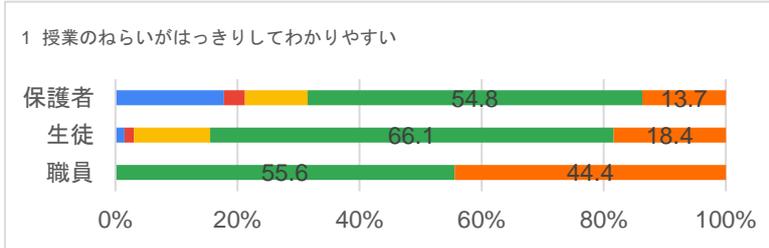


令和6年度 学校評価アンケート集計結果（参考）

評価の基準

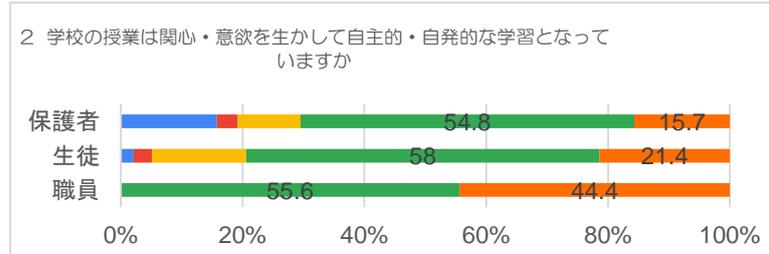


5	生徒 and保護者 評価 80%以上
4	生徒 or 保護者 評価 80%以上
3	生徒 or 保護者 評価 70%以上
2	生徒 and保護者 評価 50%以上
1	生徒 or 保護者 評価 50%未満



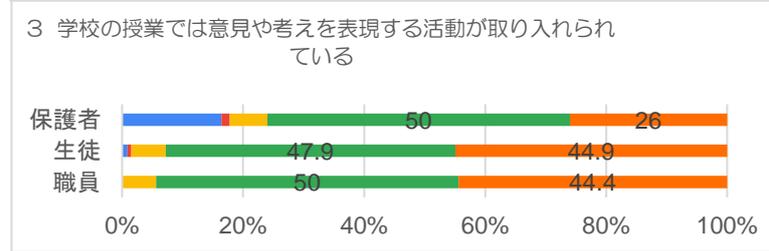
1	R5	R6
評価	4	4
生徒	85.1	84.6
保護者	72.1	68.5

前年度と比較して生徒の肯定的な意見は80%と高い。教職員の授業のねらいの明確化が一定の成果を上げていることが読み取れる。保護者の肯定的な回答が低下している。



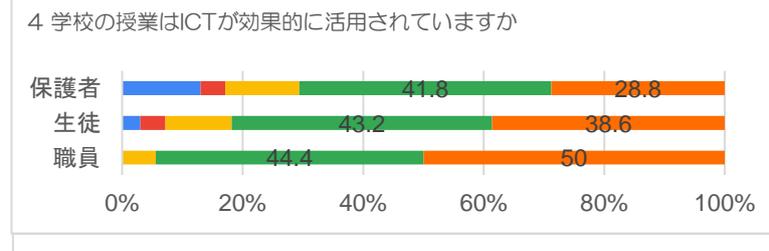
2	R5	R6
評価	3	3
生徒	79.9	79.4
保護者	68.8	70.6

前年度と同様高い水準を維持している。教職員の取り組みが一定の成果を上げている結果と言える。今後も生徒の関心・意欲を引き出す工夫を継続し、生徒の自主学習能力を育成していく必要がある。



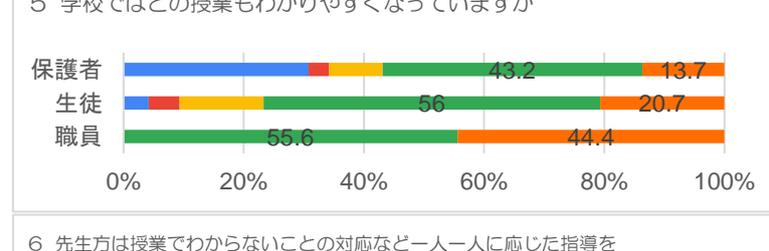
3	R5	R6
評価	4	4
生徒	90.1	92.8
保護者	75.7	76

生徒の肯定的な回答が90%を超えている高い水準を維持している。これは教職員が単なる講義形式の授業ではなく、生徒の思考力や表現力を重視した授業を日々実践している結果と考えられる。



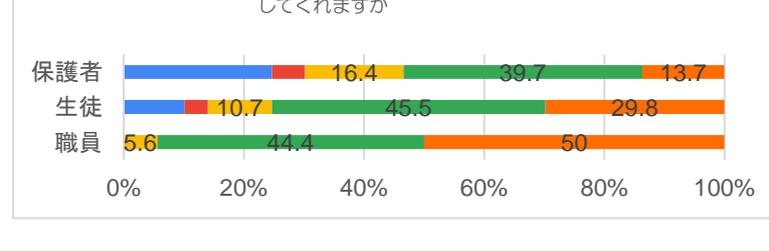
4	R5	R6
評価	3	4
生徒	79.8	81.9
保護者	74.6	70.6

生徒の肯定的な回答が90%を超えた。保護者ではわからないという回答がやや減り、肯定的な回答も-3.1%と減っている。今後も生徒の効果的な学習活動を推進するために工夫を重ねていく必要がある。



5	R5	R6
評価	4	3
生徒	81.6	76.8
保護者	58	56.9

生徒の肯定的な回答率がやや低下している。また保護者も同様に低下している。これは生徒が十分に授業内容を理解できていない状況を示している。今後、生徒の学力を確保するために質の高い授業を行う必要がある。



6	R5	R6
評価	3	3
生徒	75.1	75.3
保護者	44.6	53.4

生徒の肯定的な回答はいずれも75%を超えている。これは教職員が丁寧に生徒の状況に合わせて指導する努力を続けてきた結果といえる。保護者の肯定的な回答も上昇している。今後も生徒のニーズに合わせた個別最適な学習活動を工夫することが求められる。

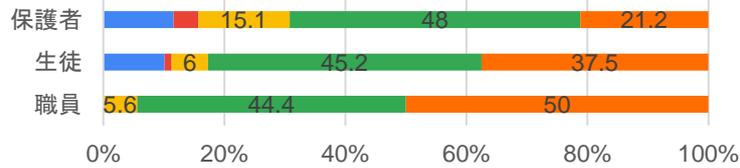
7 先生方は英語への関心をたかめるなど、英語学習に力を入れて
ていますか



7	R5	R6
評価	4	3
生徒	84.6	71.1
保護者	69.2	63

生徒と保護者の肯定的な意見が大きく低下している。これは生徒・年後者とも学校の英語教育の取り組みを以前ほど高く評価していないことを示唆している。この事実を謙虚に受け止め、授業はもとよりTGG、イングリッシュキャンプ等の充実をはかり必要がある。

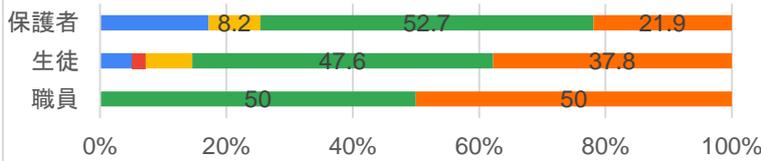
8 先生方はあなたの「学力や学習の様子」をきちんと評価してくれていますか



8	R5	R6
評価	4	4
生徒	83	82.7
保護者	71.4	69.1

生徒の肯定的回答が80%を越えている。保護者評価では肯定的回答は昨年度とほぼ同じであるが、否定的回答の割合も昨年度並みにやや高い。

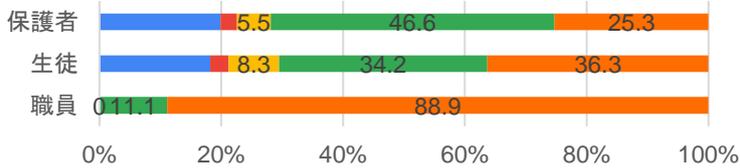
9 道徳の時間が充実して、心の教育がおこなわれていますか



9	R5	R6
評価	4	4
生徒	82.1	85.4
保護者	68.8	74.6

生徒の肯定的回答は80%を超える。保護者評価では肯定的な割合が5%近く高くなった。

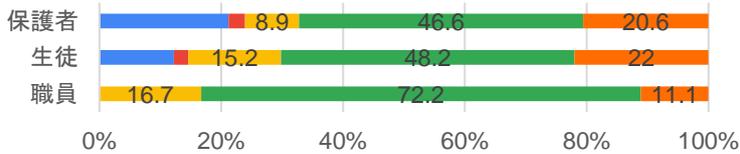
10 先生方はいじめなどについてしっかりと対応していますか



10	R5	R6
評価	2	3
生徒	63.5	70.5
保護者	65.2	71.9

生徒、保護者ともに肯定的回答は70%を上回った。わからないと回答する生徒や保護者の割合が高い。教員との意識の差が大きい。

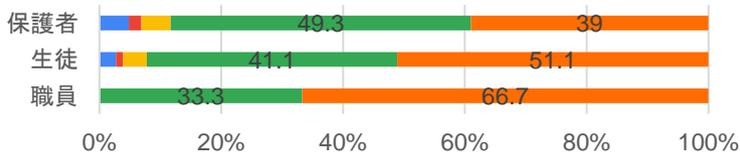
11 キャリアパスポートなどを利用して、進路を考える取り組みが行われている



11	R5	R6
評価	3	3
生徒	72.1	70.2
保護者	58	67.1

生徒の肯定的回答は70%台である。保護者の肯定的回答が高くなる。保護者に認知度がやや高まったことが原因と思われる。

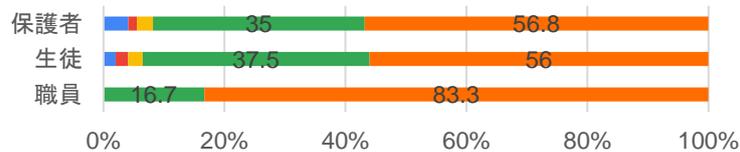
12 先生方はあいさつや決まりを守るなどの基本的な生活習慣が身に付くように取り組んでいますか



12	R5	R6
評価	4	5
生徒	84.8	92.3
保護者	87	88.3

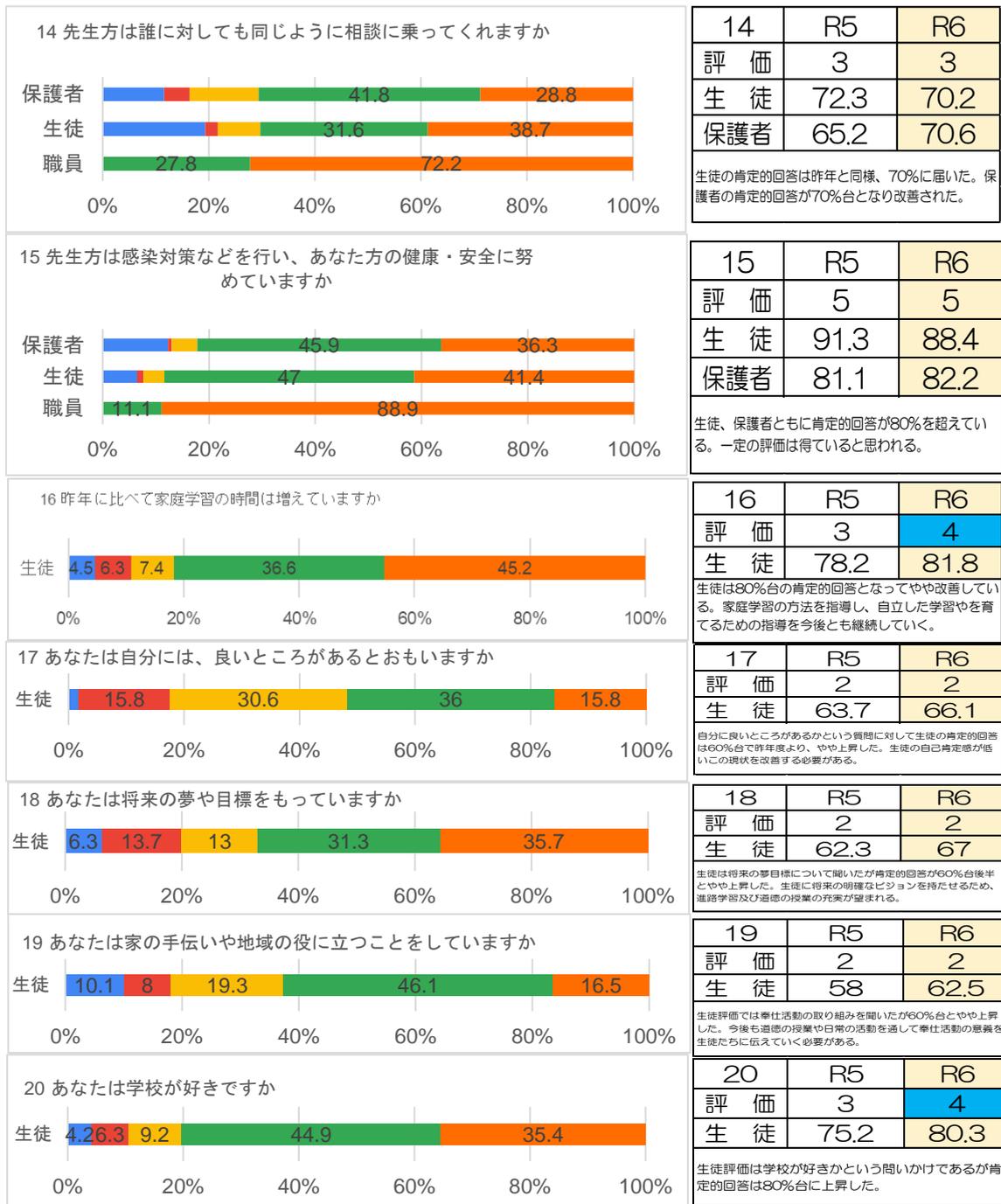
生徒、保護者ともに肯定的回答が85%以上の回答となっている。生徒、保護者ともに高い評価となっている。今後ともより良い人間関係づくりの基本となる挨拶を継続的に指導していく。

13 楽しく取り組めるように行事や部活動が活発に行われていますか



13	R5	R6
評価	5	5
生徒	88.1	93.5
保護者	82.6	91.7

保護者生徒ともに肯定的回答が90%を超える。高い評価となっている。大変高い評価となっている。本校の特色となっている項目であるので今後も維持していくよう努力が必要である。



[総括]

学習面について、生徒は自宅等での学習時間を確保する傾向がみられ、先生方は授業の中で意見や考えを表現する活動を積極的に行っている。一方で、生徒の学習意欲を高め、自主的な学習活動を促すための取組みに努めることと、全ての授業において生徒が十分に理解できているとは言い切れない状況が見受けられ、改善が必要となっている。また、生徒や保護者の英語学習に対する満足度が低下していることが明らかになった。これは、生徒の英語学習に対する意欲を高めるための取組みが不足していると思われる。そこでゲームやプレゼンテーションなど、生徒が楽しみながら英語に触れられるような学習活動を取り入れる必要がある。

いじめ対応に関しては、学校がいじめ問題に対して、より積極的に対応するようになったことが明らかになった。これからも、特別の教科道徳の活用を図るなど道徳教育の充実により、いじめ問題への迅速な対応やより安全で安心できる学校環境を築いていく。

家の手伝いや地域への奉仕活動に参加することや生徒が活気あふれる学校生活を送ることは、社会性や協調性を育み、自己肯定感を高める上で重要になっている。学校行事などの生徒が様々な活動を通して、成就感や達成感を味わう環境整備や生徒の奉仕活動への参加意欲を高めるボランティア活動の実施に取り組む必要がある。